(第11期)

貸借対照表
(2023年3月31日現在)

旭化成アドバンス福井株式会社

科 目	円	科 目	円
(資 産 の 部)	(249,724,167)	(負 債 の 部)	(88,183,030)
流動資産	233,944,371	流動負債	76,583,728
現金及び預金	0	電子債務	38,528,480
受取手形	0	買掛金	23,637,870
売掛金	50,657,103	未払金	4,627,000
商品・製品	66,712,546	未払費用	6,501,478
原材料及び貯蔵品	11,957,203	未払消費税等	262,900
前払費用	343,396	未払法人税等	103,000
未収入金	2,723,350	預り金	0
短期貸付金	101,543,183	賞与引当金	2,923,000
立替金	7,590		
固定資産	15,779,796	固定負債	11,599,302
有形固定資産	9,960,796	退職給付引当金	11,599,302
建物	2,122,667		
建物付属設備	3,321,938	(純 資 産 の 部)	161,541,137)
機械及び装置	3,670,409	株主資本	161,541,137
車両及び運搬具	0		
工具、器具及び備品	845,782	資本金	5,000,000
無形固定資産	9,000	資本剰余金	15,046,131
電話加入権	9,000	資本準備金	15,046,131
投資その他の資産	5,810,000	利益剰余金	141,495,006
差入保証金	940,000	その他利益剰余金	141,495,006
繰延税金資産	4,870,000	繰越利益剰余金	132,040,817
		当期利益剰余金	9,454,189
資 産 合 計	249,724,167	負 債 ・ 純 資 産 合 計	249,724,167

(第11期)

損 益 計 算 書

2022年4月 1日から
2023年3月31日まで

旭化成アドバンス福井株式会社

科 目	金 額	
	円	円
売 上 高		300,944,166
売 上 原 価		219,512,163
売 上 総 利 益		81,432,003
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		67,415,226
営 業 利 益		14,016,777
営 業 外 収 益		725,546
受 取 利 息 及 び 配 当 金	205,028	
保 険 収 入	177,000	
雑 収 益	343,518	
営 業 外 費 用		19,992
雑 損 失	19,992	
経 常 利 益		14,722,331
特 別 利 益		0
特 別 損 失		0
固 定 資 産 廃 棄 損		
税 引 前 当 期 純 利 益		14,722,331
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税		4,934,142
法 人 税 等 調 整 額		334,000
当 期 純 利 益		9,454,189

(第11期)

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産

製品…………… 移動平均法による原価法
(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

原材料…………… 移動平均法による原価法
(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

仕掛品…………… 移動平均法による原価法
(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価切下げの方法により算定)

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)……………定額法

3. 引当金の計上基準

(1) 退職給付引当金……………従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき計上している。

4. 収益及び費用の計上基準

当社は、繊維製品の製造・販売を主な事業としている。製品の販売については、製品の引渡時点において顧客が当該製品に対する支配を獲得し、履行義務が充足されると判断していることから、顧客に引き渡された時点で収益を認識している。ただし、出荷時から製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の間である国内販売については、出荷時点で収益を認識している。収益は顧客との契約において約束された対価から、返品、値引き及び割戻し等を控除した重大な戻入れが生じない可能性が高い範囲内の金額で算定している。

なお、製品の販売契約における対価は、製品に対する支配が顧客に移転した時点から概ね1年以内に回収しており、重要な金融要素は含んでいない。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

(1) グループ通算制度の適用

グループ通算制度の適用を開始している。

(貸借対照表に関する注記)

1. 親会社に対する金銭債権及び金銭債務

(1) 関係会社に対する短期金銭債権	101,543,183 円
(2) 関係会社に対する短期金銭債務	0 円

(損益計算書に関する注記)

親会社との取引高

(1) 売上高	54,143,488 円
仕入高	1,117,363 円
(2) 営業取引以外の取引高	23,971,800 円

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 当事業年度の末日における発行済株式の総数 普通株式	100,000株
---------------------------------	----------

(税効果会計に関する注記)

繰延税金資産の発生の主な原因は、賞与引当金や退職給付引当金の計上等によるものである。

(関連当事者との取引に関する注記)

1. 親会社及び法人主要株主等

属性	会社名	当該株式会社 株権等の所有割合	当該関連当事 者の議決権等 の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額 (注2) (単位:円)	科目	期末残高 (円)
				役員 兼職等	事実上の 関係				
親会社	旭化成アドバンス(株)	100%	—	役員4名 ・ 出向者 1名	—	樹脂原料の購入、 繊維製品の販売購入 (注1)	55,260,851 円	売掛金 買掛金 未払費用	3,559,530 円

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 価格その他の取引条件は、市場実績を勘案して価格交渉により決定されている。

(注2) 取引金額には消費税等を含めていない。期末残高には消費税を含めている。

(1株当たり情報に関する注記)

1株当たり純資産額	1,615円41銭
1株当たり当期純利益金額	94円54銭

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項なし。